

強化プラスチック協会 平成29年賀詞交歓会（2017年1月27日）の記事

化学工業日報（2017年1月31日）

◇強化プラスチック協会 27日午後5時30分から、東京都千代田区の本学理工学部駿河台校舎内で開催。冒頭、邊吾一会長（日本大学教授）があいさつし、「昨年、展示会・講演会『FRP CON-EX』を初めて広島県で開催した。主に関東、関西で行ってきた。地方開催には不安もあったが、盛大に行うことができた。当協会は熱可塑性複合材料研究会や炭素繊維強化プラスチック（CFRP）の成形利用研究会などを地方を主体



に開催しているが、こちらも現地の非会員企業に多く参加していただけており、地方にはFRP（繊維強化プラスチック）に関心を持っている人が多くいと実感している。今後、地方の企業と連携して日本のFRPの発展に取り組んでいくと語った。

続いて五十嵐和彦副会長（日東紡執行役員）が挨拶し、ファイバー事業部門副部長（今年度の「CON-EX」について）が11月13日（14日）に福島県福島市で開催予定であることを報告した後、齋藤直義副会長（DICマテリアル社長）の音頭で乾杯し、歓談に移った。

日刊工業新聞（2017年2月7日）

エレメント

技術革新が重要

▽…「自由貿易は日本の生命線」と米トランプ政権の動きを気にかけるのは、強化プラスチック協会会長で名古屋大学客員教授の邊吾一さん。協会の賀詞交歓会での一コマ。

▽…日本の繊維強化プラスチック（FRP）産業が発展するためには、「団結してさらなる技術革新や需要の掘り起こしが重要」と会員に呼びかけた。

▽…地方企業との連携にも力を入れる。昨年、創立60周年を記念して初めて広島でFRP講演・展示会を開き「地方での関心の高さを実感した」と話す。今年には福島市で開催する予定だ。（千葉）



邊さん